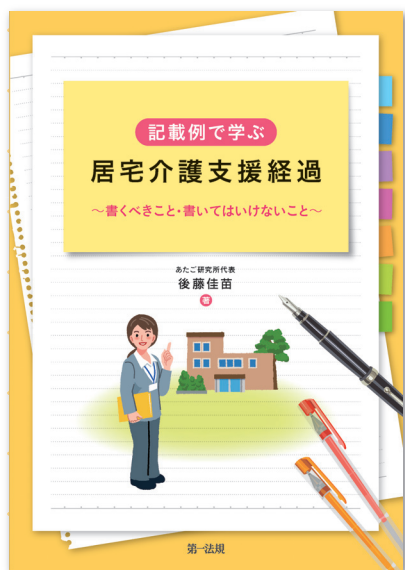


この一冊で “支援経過”を味方にする

記載例で学ぶ

居宅介護支援経過

～書くべきこと・書いてはいけないこと～



A5判・144頁 定価：本体1,500円＋税

後藤佳苗 著

著者紹介

後藤佳苗（ごとうかなえ） あたご研究所代表
看護学修士（地域看護学）、保健師、介護支援専門員、千葉県介護支援専門員
指導者、千葉県介護予防指導者、千葉県認知症介護指導者、特定非営利活動
法人千葉県介護支援専門員協議会理事

略歴と現在の活動

- 千葉県職員（行政保健師）として、保健所、精神科救急病院、千葉県庁母子保健主管課、千葉県庁介護保険担当課等に勤務。2005年4月～現職。
- 千葉県内を中心に全国で、ケアマネジャー、介護福祉職、行政等職員（都道府県、市町村、団体職員等）、看護職などに対するセミナーを年150回以上担当。
- 法令等をかみ砕いてわかりやすく説明する講義や医療ニーズの高い利用者への介護支援のコツ、認知症のある利用者へのケアマネジメントなど、支援のポイントを押さえた講義が好評。

- ▶ 新人もベテランも基礎職種や経験年数にかかわらず悩まされる「支援経過の書き方」。初歩的な疑問から実際の事例における疑問を解説！
- ▶ 受付・契約から終結、加算算定…あらゆる局面に生きてくる支援経過の“書き方”“活かし方”“残し方”を根拠に基づきながら解説！
- ▶ 普段何気なく書いている事例を題材にクイズ形式で解説。「自分ならどう記録するか」という視点が、理解を深める！
- ▶ 日常業務の点検、新人職員へのルール説明、実地指導の対策につながる一冊！

こんなケアマネジャーの
皆さんの悩みに答えます！

- ▶ 支援経過の書き方に自信がない
- ▶ つい冗長になってしまう
- ▶ 何をどこまでどう残してよいかわからない etc…



第一法規

東京都港区南青山2-11-17 〒107-8560
<http://www.daiichihoki.co.jp>

Tel. 0120-203-694
Fax. 0120-302-640

目次

はじめに・本書の使い方

第1章 支援経過の書き方 ● 記載に必要な基礎知識

第1節 支援経過を記載する目的

第2節 支援経過の機能

Column 法定代理受領

第3節 支援経過を活用するケアマネジメントの局面

第4節 支援経過の記載要領

第5節 支援経過記載時のルール

第6節 支援経過の質と介護支援専門員の質

Column 不適切な記載例とその修正例

第2章 支援経過記載の活かし方 ● 運営編

第1節 受付・契約

第2節 課題分析(アセスメント)

第3節 ケアプラン原案の作成

第4節 サービス担当者会議

Column 「やむを得ない理由」と認められなかった例

第5節 ケアプランの実行

Column 個別サービス計画書の提出依頼を第4表に記載する場合の例

第6節 モニタリング

第7節 再アセスメント(「軽微な変更」を含む)

第8節 終結

第3章 支援経過記載の残し方 ● 報酬請求編

第1節 居宅介護支援における加算算定の必要性

Column 体制加算

第2節 初回加算

第3節 入院時情報連携加算

第4節 退院・退所加算

第5節 【看護】小規模多機能型居宅介護事業所連携加算

第6節 緊急時等居宅カンファレンス加算

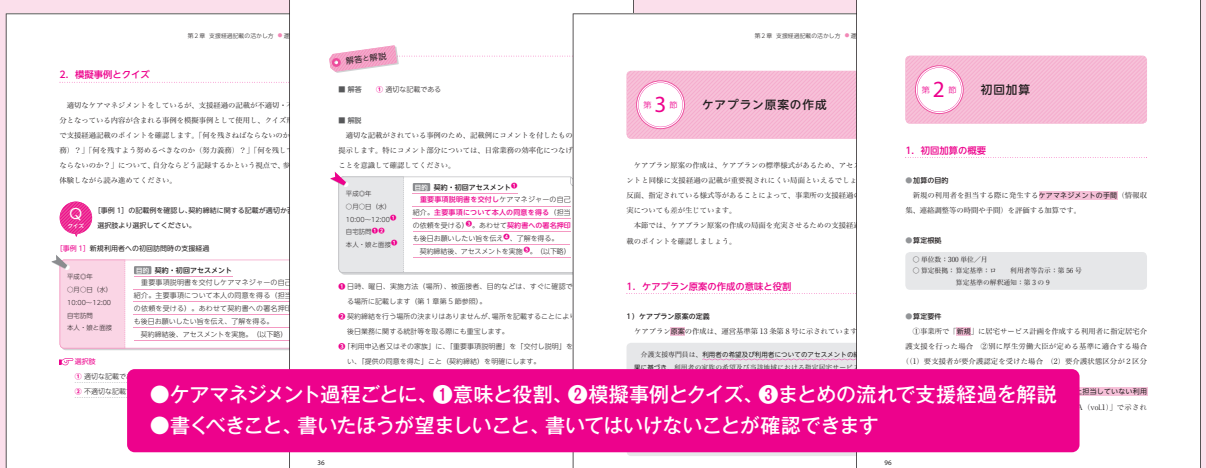
Column 医療連携に関する加算

支援経過相談室 こんなときどう書く? それはなぜ?

Column 「物理的な理由」、「やむを得ない理由」、「特段の事情」

Column 同意欄の工夫

おわりに



詳細・お申し込みはコチラ
＜クレジットカードでもお支払いいただけます＞



第一法規

検索

CLICK!